

夜なかに音がする



お話いただいたのは
近藤 嘉人 院長

乳歯が残っているときに使うことはあまりないかな
「なあ〜んだ。ぴーすっていうから、ちよつとたのしそだったのに」

「せんせ〜、このまえ歯いしゃさんで『むし歯はないです』っていわれたのに、歯のけんしんのかみをもらったら『むし歯があります』にまるがついているのは、どうしてかなってママがいつてたよ」

「どれどれ、あくなるほど。奥の歯がすり減って、小さな穴があいているね。そこからむし歯になりそうですよ、と心配されたんだね」

「むし歯じゃないの？」
「咬耗（こうもう）といって、咬むことに歯を使っているうちに、だんだんと歯がすりへることがあるんだよ。永久歯っていう大人の歯よりも、子どもの歯の乳歯は柔らかいから、すり減るのが早いんだ」

「歯をギーンってするっ」
「すり減りが進んで歯がしみて痛くなっている場合は、穴を埋めることになるけどね。この程度なら、様子をみていいんじゃないかな」

「あ〜、よかった！」
「咬み合わせが強いとわずかに歯がひずむから、むし歯の治療をして歯につめたものはずれてしまうこともあるんだ。ただ、永久歯に生えかわると、咬み合わせも変わるから、永久歯はすぐにはすり減らないよ。ところで、夜に歯がしりしてるといわれてないかい？」
「いわれてる！よなか

にすごいおとがしてるとよって、ママがしんばいしてた」

「いまはまだ寝ているあいだの姿勢が定まらないからね。何度も寝返りをうったり、枕に足ののっかたりと、あちこちの筋肉というものが動いて、とにかくじっとできないんだ。そのとき顔の筋肉も動くから、それで歯がしりするんだよ。」

つまり成長期の歯がしりは自然なことなんだ。10才ぐらいまでは姿勢がまっすぐのまま寝られるようになるから、いずれ歯がしりもしなくなるよ」
「じゃあ、なんとかがぴーすってしないの？ママがいつてたけど」

「マウスピースのことだね。大人の歯並びになって、顎が痛む『顎関節症』の治療に使うものだけど、自然に歯がしりしなくなるから、

情報クリップ

待合室で絵本を楽しむ「元気わくわくおはなし会」を今月も開きます。診療室と図書館がならんでいるペンギン通りに入ってすぐのピプリオラボでは、月替わりで特集展示を開いています。いずれもホームページでご確認ください。

医療法人 元気が湧く
こどもの歯科

診療科目 小児歯科・矯正歯科

診療時間 ●診療時間 9:00~18:30
●昼休み 平日12:30~14:00
土日13:00~14:30
●休診 火曜・祝日（土日診療）

院長経歴 H2 九州大学歯学部卒業 九州大学歯科矯正学講座入局
H8 日本矯正歯科学会認定医取得 小児歯科はまの勤務
H19 こどもの歯科に名称変更 院長に就任

福岡市南区大橋3-2-1 大橋プラザ2F
〈市営 大橋駐車場をご利用ください〉

☎092(551)8080

ホームページ <http://kodomonoshika.com/>

